

ヲ容認スルノ餘地ナシト回答シタルニ職工側ハ
止ムツ得サルヲ以テ暫時ニシテ引取り直ニ大改鉦
ニ組合北大改支部(本二編及其附近大改電氣社ニ合欠後百名アリ)幹部内田
文市ニ報告スルト共ニ之レカ應援ヲ求ムル所アリ
内田ハ今四時會社側ヲ訪レ職工側ハ幾分讓
歩ノ意嚮アルヲ以テ會社側ハ此際解雇手当
制度ヲ設ケ從來ノ請負制度ヲ曰給制度ニ變更シ
以テ收入ノ保障ヲ得セシメラレタリトテ謂停ノ意ヲ
通シタルモ會社側ハ之亦体ヨク拒納シタル於茲
職工側ノ憤慨甚ラレテ復迷ナル會社側ヲ屈服
セシムル爲メ館迄戰ハレトナレ内田ハ亦大改鉦工
組会トシテ極力之ヲ應援セムト激勵スルアリテ
其第一着ノ手段トシテ今夜ヨリ會社横手ノ職工
社宅森慶太郎方ニ爭議堂事務所ヲ設置セ
リ而シテ爭議堂事務所ニ於テハ昨三十日朝未
大改鉦ニ組合幹部熊澤喜一郎内田文市等
約十名集會シ善後策協議ノ結果今後ノ

運動方針トシテ

1. 本三十日夜演説会開催ノコト
口明後二月一日示威運動ヲ為スコト
ハ友誼を体ニ撤シ飛シ應援ヲ求ムルコト
ニ仕上及火造部職工ヲ本爭議ニ引入ルコト

等ヲ決定セリ尚本爭議ハ今日ニ於テハ鑛務部職工
ノミテ干渉セルモノニテ他ノ職工ハ之ヲ傍觀セルノ状態ナル
ヲ以テ職工側ハ罷業ノ聲ヲ出スルモ其効果以シトテ
其後モ依然然罷業ヲ續ケツアルカ一方會社側ハ之カ
対策ニ関シ昨三十日夜會社事務所ニ於テ重役會議
ヲ開キタルニ「要亦中償銀値上(復旧)ハ容認ノ余地
ナキモ解雇手当制度ノ設定ハ時勢上脱レ難キ所ナリ
然共今日之ヲ容ルル時ハ後日乘例ヲ蹈ス虞アルニ
依リ本爭議落着後ニ於テ自発的ニ之ヲ発表スルコト」
ニ決シ職工側ニ對シテハ依然トシテ強硬ナル態度ヲ以テ
臨ムコトハナレタリ
前記ノ如ク職工側ハ氣勢ヲ揚グル爲メ昨三十日夜